

平成23年1月25日

『FFG調査月報2月号』発行について

経済調査誌『FFG調査月報2月号』を発行しましたのでお知らせいたします。今月のメインレポートは、産業調査「TPPが及ぼす日本経済への影響」です。なお、FFG調査月報は福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行の営業店の窓口に配置しております。

【メインレポート】

産業調査 「TPPが及ぼす日本経済への影響 ～農業の現状と今後の展望も含めて～」

昨秋より巻を賑わしている「TPP」に対しては、各業界から様々な反応が聞こえています。特に九州は、農業が盛んな地域であると同時に、自動車・半導体等の製造業の輸出比率が国内で最も高い地域でもある為、参加の有無を問わず、TPPによって大きな影響を受けるものと考えられています。

今回は、TPPの概要についてご紹介するとともに、この制度が日本経済に対して与える影響や、なかでも特に大きな影響を受けるとされている農業の現状、そして今後の展望等について考察致します。

トップに聞く

FFG 3行の頭取が、各行のお取引先企業を訪問する「トップに聞く」のコーナーです。今月はお取引先企業4社を訪問し、経営者の皆様からお話をいただきました。

越智 勝彦 氏 (旭洋造船株式会社 代表取締役社長)

当社は、お客様のニーズを的確に捉えて形にすることを得意とされ、技術的に難しい高付加価値船の建造に積極的に取り組まれている企業です。今回、引渡された省エネ型自動車運搬船も、世界初の半球形の船首部は当社の独自開発によるものであり、風の抵抗や燃費削減に寄与しているほか、国際競争力向上を目指し、設計の省力化等にも取り組まれています。

平田 繁實 氏 (平田産業有限会社 代表取締役)

当社は、遺伝子組み換えを行っていない菜種のみを原料に用いて、昔ながらの製法により「圧搾一番搾り」の菜種油を看板商品として製造されている企業です。素材や製法に対するこだわりはもちろんのこと、食料自給率向上や資源の循環を目指し、地元企業等と共同でモデルの構築にも取り組まれる等、安全で安心な「食」の確立に向けて注力されています。

古荘 寛治 氏 (ホシサン株式会社 代表取締役社長)

当社は、米や麦等の厳選した原料を使用して醤油・味噌等を醸造されている企業です。熊本名産のデコポンや阿蘇の伏流水等、地元の資源を使用した商品も製造されているほか、台所で調味料を扱う機会が多い女性の視点や意見を取り入れた商品の開発にも注力されています。今後は、需要が好調な健康飲料分野や、米国市場への進出も検討されています。

今里 和照 氏 (ナガベア株式会社 代表取締役会長)

今里 和広 氏 (ナガベア株式会社 代表取締役社長)

当社は、「ものづくり」を通じた社会貢献を行う為、設計から販売までの一貫体制を構築されている企業です。騒音防止のサイレンサー製造で蓄積された技術力等を活かし、国内外の球場や競馬場等の大型映像装置を多数製造されているほか「ものづくりは人づくり」との考えのもと、社内外での研修を通じた人材育成にも積極的に取り組まれています。

海外レポート

「大連のファッション・美容事情」

近年、中国では経済の急速な発展に伴い、ファッションや美容に関する文化も凄いスピードで発展しています。特に「ファッションの都」と呼ばれ、国内最大のファッション博覧会も開催される大連は「美」への関心が非常に強い地域です。今回は、大連地区でファッション・美容関連の産業が盛んな要因について考察し、各種イベント等の模様をご紹介します。

海外進出最前線

「福岡倉庫株式会社 ～上海福岡物流情報諮詢有限公司～」

中国上海において、中国国内外への引越業務や物流業務を手掛けられている企業にスポットを当て、進出を決定されたきっかけや進出の際のエピソード、現地法人で注力されている事項等についてご紹介します。

FFGニュース

「平成22年12月 福岡銀行宇部支店が12年ぶりに再オープン」

昨年12月6日に、下関支店に次ぐ山口県での第二の営業拠点として、12年ぶりに再オープンした福岡銀行宇部支店についてご紹介します。

《 本件に関するご照会先 》

株式会社 FFGビジネスコンサルティング

企画調査部 池田・横尾

TEL 092 - 723 - 2576